

～つづきの丘小学校 コロナ対策特集～

休校が明け、分散登校や短縮授業を経て、7月からは給食再開と、徐々に普段の姿を取り戻しつつあります。その裏側には、感染予防を考慮した、先生方の陰ながらの尽力と工夫が校内各所に施されています。今回は校内のコロナ対策についてご紹介します。

給食室では、子どもたちが密になることを避けるため、一方通行になるよう動線を工夫。床に待機線を書くなどしてできるだけ距離を確保するようにしています。



待機線



動線の工夫



調理員さんと栄養職員さんによる
デコレーション

給食の配膳は先生方が行います。また、校長先生の力作！ラミネートフィルム製のシールドが全員に配られ、シールドで飛沫防止をしつつ、席も間隔を空けて食べています。



普段は子どもたちが配膳しますが、今は先生方が配膳



校長先生お手製のシールドを置いて、距離を保って…



校内は換気をし、放課後には先生方総出で各所を消毒。手洗い場では、床に貼られたテープの位置で順番を待ちます。



窓を開けて換気



手分けして消毒



ソーシャルディスタンス！



図書室の椅子も減らしています

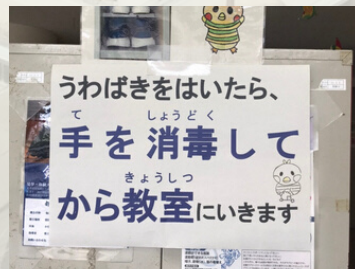
全校集会は各教室のテレビ。教室に行くのもできるだけ分散するよう、学年毎に使う階段を分けています。昇降口には技能吏員さんの作ったミストシャワーで暑さ対策！



全校集会は映像で



教室への行き方は学年毎に別々



消毒指導もこまめに



技能吏員さん製作のミストシャワー